

【アートマインド画力 活動理念】

美術教育を通じ、文化力の高い自立した人を育成する事で、
美術界に新たなムーブメントを起こし、豊かな社会づくりに貢献します

誰もがためらいなく、楽しんで絵を始められる場所を作りたい。しかし、ホンモノを学べる場であって欲しい。
そんな思いから【アートマインド画力講座】は始まりました。
絵画の基礎習得は、地道な工程の反復で時間がかかる事から、「挫折をした」という意見を多く聞きます。
そこで、「基礎から楽しんで学べるようにできないか」という目的のもと、様々なプロフェッショナル達と共に、短期間で実践的な画力が身につくメソッドを生み出しました。
私たちは、「自分のスキル・センスに自信を持って表現する喜び」を、より多くの方に知っていただくために活動しています。
各々の表現活動の質の向上と共に、美術教育の向上を目的として、「アートマインド画力認定講座」カリキュラムを指導できるインストラクターの育成もおこなっています。
より深いモチーフへの観察は、描き手の視点までも変えてくれ、様々な事象において、複合的に物事を観察できるようになります。
また、同じものを描いていても、選ぶ色や描き方は十人十色。自身の思い込みから解放され、内面を見つめ直す事で、より自由な発想ができるようになります。
こういった文化力の高い人材を多数輩出する事で、美術業界の貴重な人材育成に貢献し、文化力のある豊かな国づくりに貢献します。



一般社団法人 日本アート教育振興会
JEARA [Japan Education of Art Association]

活動を一部ご紹介！

プラクティカルデッサン講座

通常のデッサン練習法とは逆の発想で描いていくメソッドで、初心者でもデッサンが早く上達するプログラム。個別添削もあり、確実に上達するカリキュラムを提供しています。



表現者ビジネスカレッジ (BCA)

“表現をシゴトにしたい人が
自力で食べていく力を学べる”



プラクティカルフォト認定講座

「短期間」で「使える写真スキル」が身につく資格認定講座です。
理論からではなく、撮影をしながら身体で覚えるカリキュラムとなっているため、機械や数字が苦手な方でも安心して学ぶことができるのが特徴です。
初心者だけでなく上級者の方にも役立つ「実践的な写真スキル」が修得できます。



アートライフプレス

“いま活躍しているアーティストや
プロフェッショナル達が
あなたの成長を後押しする”



クリエイターのための web マガジン

お気軽にお問い合わせください

お問い合わせ事務局

0120-951-377

☎ → 03-4405-2132

✉ Mail : info@artmind-japan.com

事務局営業時間 10:00 ~ 17:00 / メール 24 時間受付

ウェブサイト

https://jeara.jp/

アートマインドコーチング コーチ養成講座

絵画作品をじっくり鑑賞し対話をする事で、「観察力」「思考力」「コミュニケーション力」「言語力」「美意識」「自己肯定感」の向上を目指します。
コーチ養成講座では、より深い観察と対話を促すスキルをもったコーチを養成しています。



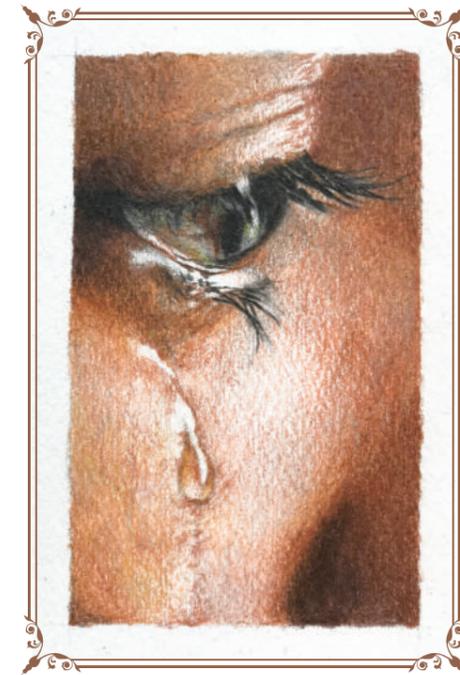
初心者 でも

『短期間』 で

『画力』が身に付く!

アートマインド画力® 認定講座

Art Mind drawing ability



こんなお悩み
ありませんか？

アートマインド画力で 解決 します！

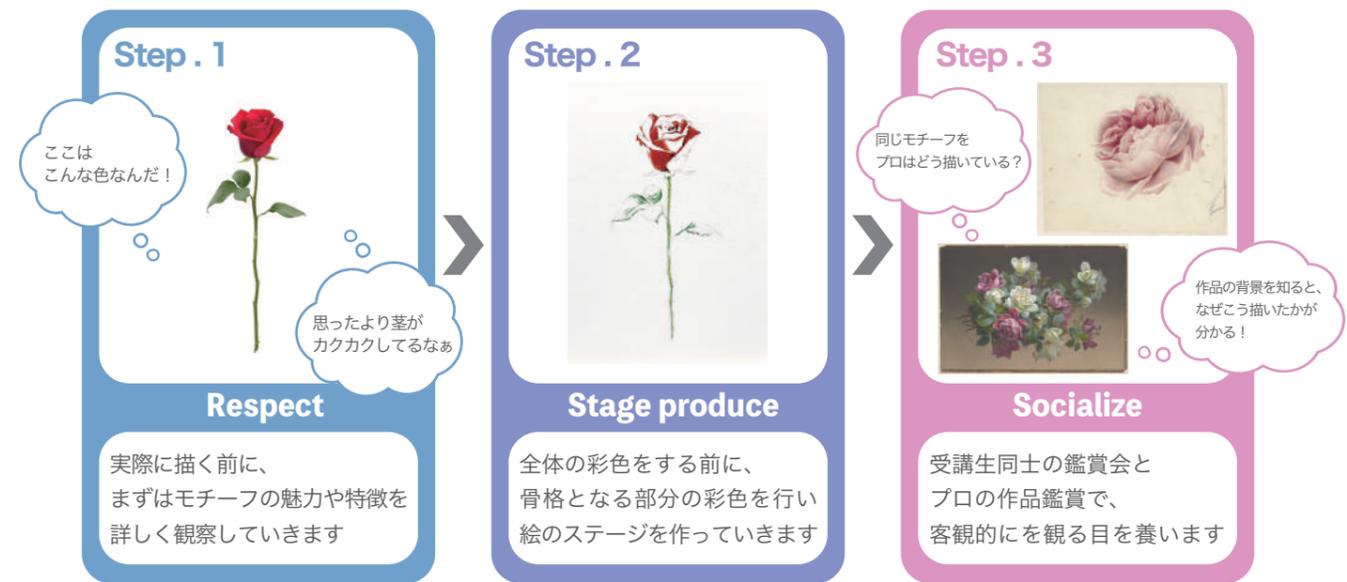


アートマインド画力認定講座は、 独自の **RSS** メソッドで実践するから、着実に身につく！

絵が描けるようになりたいけど、絵の基礎はなんだか難しそうで続かないかも ...
と思いませんか？

リアルのもを描くには、いくつかの重要なポイントがあります。
ものの見方を少し変えて、そのポイントに気づく事ができれば、描き方は大きく変わります。

RSS メソッドとは？



アートマインドとは？

技術だけでは、新しい作品を生み出せません。
新しい物を生み出すには、自分の周りの世界を観察する力、そこから感じ取る力、発想する力、生み出すエネルギーが必要になります。
私達はこの力をアートマインドと呼んでいます。
アートマインド画力認定講座では、描く技術をつけると共に、プロのアーティストの作品や考え方に触れながら、このアートマインドを育てます。アート創作力や芸術教養はもちろんの事、人が生きる上で重要な、観察力・思考力・物を創造する意欲・美意識・自己受容力などを総合的に高めます。

この講座のインストラクターの特徴

本や映像などで解説を見て、理屈としては理解していても、客観的に自身の絵に置き換えて考えられなければ、なかなか身につかないものです。「自分自身の本当の気づき」として、学んだ事が深く理解できるよう、適切なタイミングと、個々に合わせた方法で、インストラクターがアドバイスをしていきます。
師がスキルや考えを一方的に教え、生徒はただそれを覚える、というような受動的な学びのスタイルではなく、受講生が自らが感じ、自ら気づく力を育てる事で、「本当の学び」を得る事ができます。

形がうまく取れない

リアルに描けず、イラストになってしまう

絵に興味があるけど、何から初めていいかわからない

描きたいものはあるけど、見た目が複雑で難しい

効率的な上達法が知りたい

画材を買ってみたけど扱いにくく結局使っていない

本や映像を見てみたけど、上達しなかった

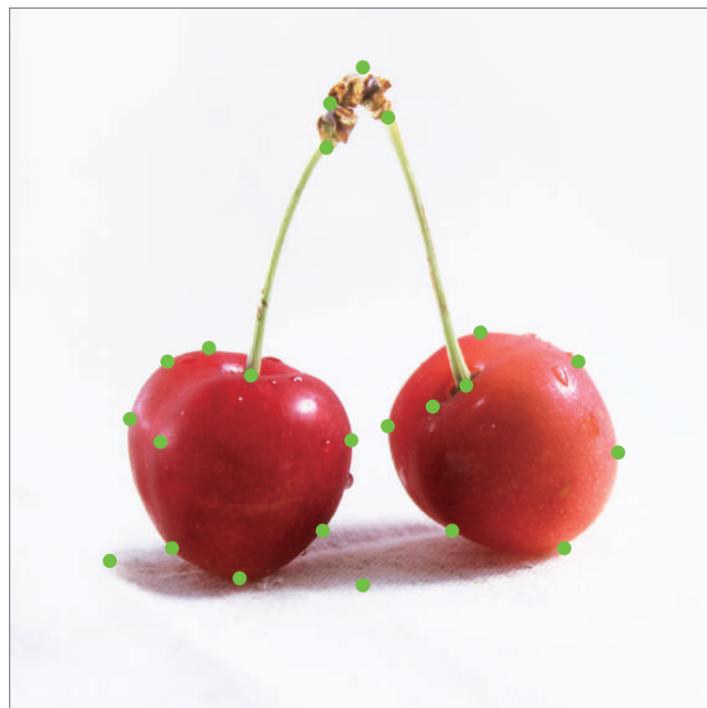
自分の作品に対して客観的な意見が聞きたい

プロのアーティストがどう描いているのか知りたい

Point1

形の取り方 - アウトライン作成

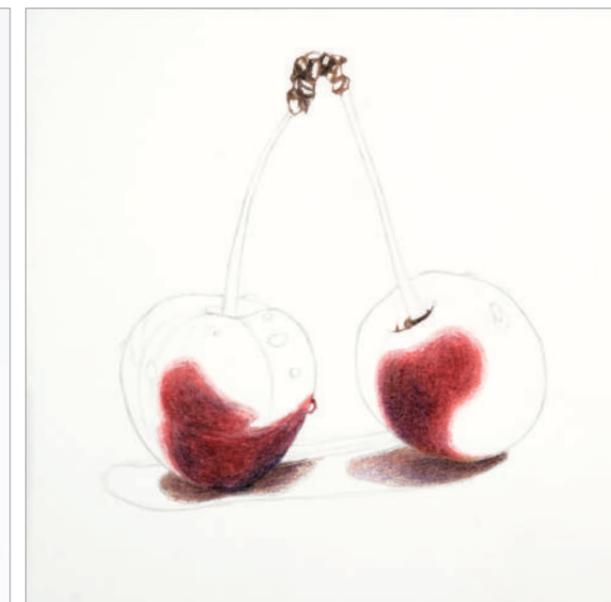
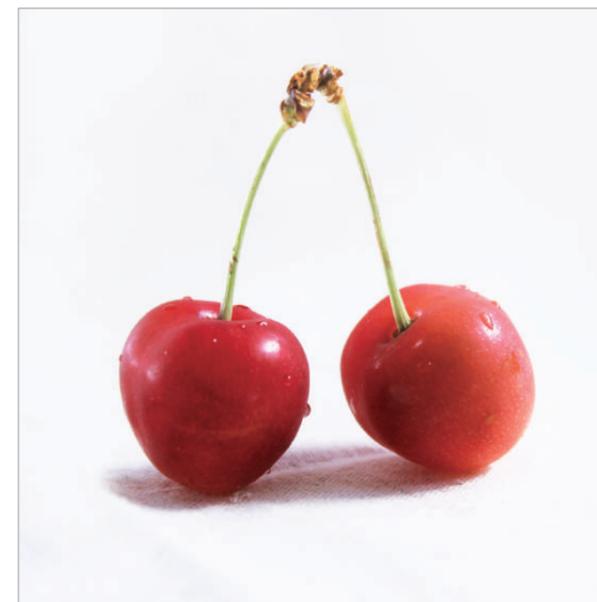
目印になるような箇所に点を描いていき、だんだんと線になっていくイメージで描いていきましょう。
絵の四角に対して、上下左右から座標を測るように点を決めていく事がポイントです。



Point2

絵の骨格を作る - ステージデザイン

モチーフをよく観察し、暗い所から彩色していきましょう。
暗い部分は初めに仕上げるつもりで、筆圧も高めに彩色します。
この工程を行う事で、早い段階で立体感をつける事ができ、色の幅も広げる事ができるため、手早く完成度を上げる事が可能になります。



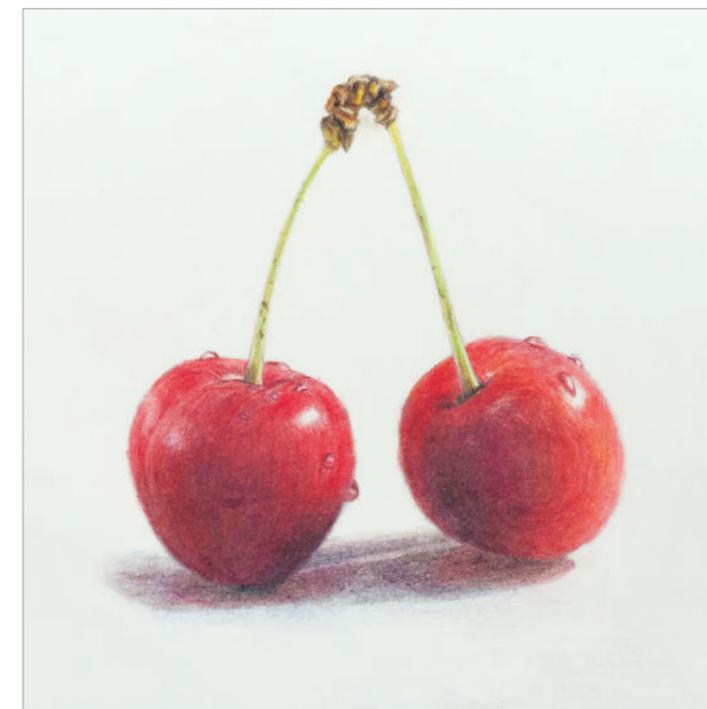
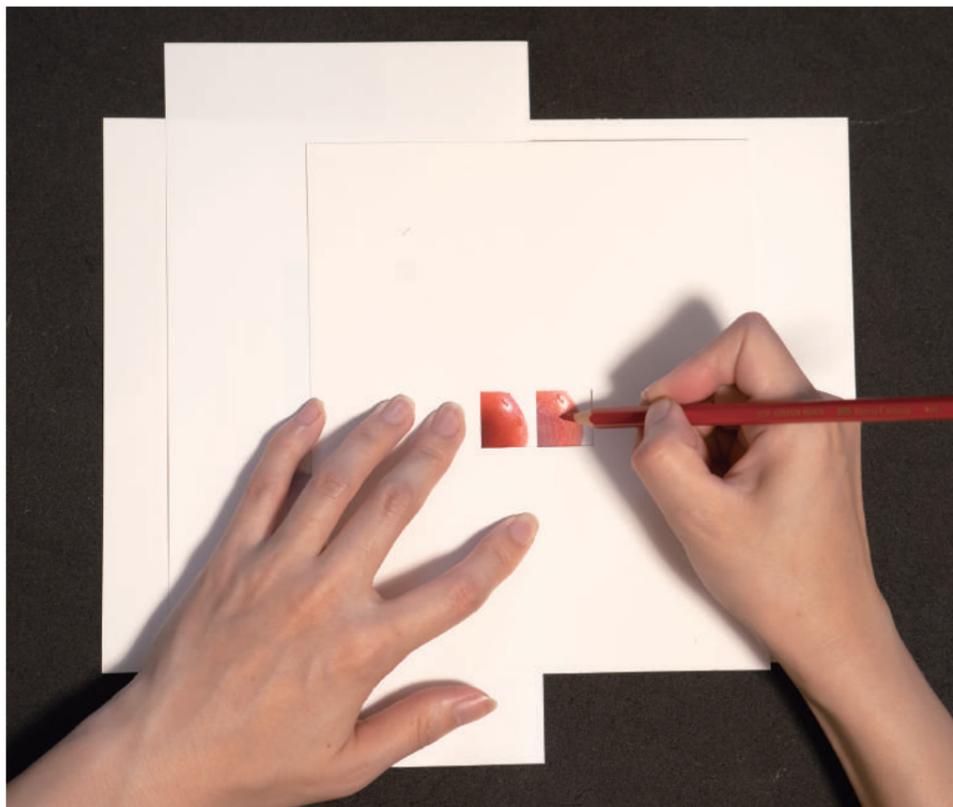
参考-アートマインド画力講座 2級・1級より



Point3

よりリアルな色を探す - アイソレーション

余計な部分を隠す事で、描いている部分の色をより客観的に観察する事ができます。





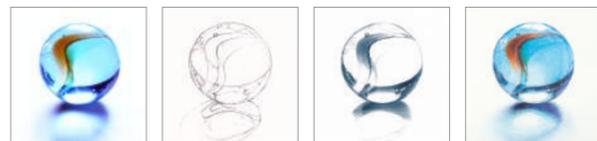
Still Life with Fruit, Carducci Plantagenet Ream (1838–1917)



Still Life with Apples and a Pot of Primroses, Paul Cézanne (1839–1906)



1. 講座独自のRSSメソッド すぐに上達するテクニック満載!



漠然とただ描くのではなく、きちんとポイントを押さえて、考えながら描く。多くの方が、独学で挫折をする原因はここにあります。

- ①モチーフ観察【Respect】
- ②舞台演出【Stage produce】
- ③作品の社交【Socialize】

この基本3ステップに加え、立体的に描くとは何か、空間を描くとはどういう事か、観察の仕方からそれを再現する方法まで、初心者の方にも無理のないステップで学んでいきます。



美術館に行ったり、テレビなどで絵を見たとき、この絵のどこがいいのだろう、と思うことはありませんか？

また、好みの作品を観て、こういう絵が描きたいのだけど何から始めれば良いかわからない、などと思うことはありませんか？

この講座では、毎回描いたモチーフに関連するプロの作品を紹介するアートツアーを行います。直前に描いたものと近い作品をピックアップしているため、技術的に参考にしやすく、自分ならどういう作品にするだろう、と考えるきっかけになります。表現の仕方は十人十色ということを感じ、より自由な発想ができるよう、楽しんで学んでいきます。

2. その場にいるだけで アートツアーが体感できる!

5. 多数のアーティストや 専門家の協力で作られました!



【テクニカルアドバイザー】
杉田 陽平
現代美術作家
武蔵野美術大学造形学部油絵科首席卒業



【指導メソッド開発協力】
鈴木マグラクレン美保
文部科学省所管（一財）
生涯学習開発財団認定コーチ
人を目標達成に導くプロフェッショナル



【資料協力 / インタビュー協力】
田中 永峰 良佑
現代美術作家
東京藝術大学大学院修士課程卒業

アートマインド画力 認定講座 5 Point ご紹介!

3. 扱いが簡単な「油彩色鉛筆」で 楽しく描ける!



鉛筆デッサンや油絵、水彩画など、絵を描くための画材はたくさんあります。

ですが部屋が汚れてしまう画材はハードルが高く、モノクロのデッサンはとっつきにくくて難しそう。

そんな多くの方の意見から、この講座では油彩色鉛筆をセレクトしました。

油彩色鉛筆は発色が良く、筆圧やタッチを使いこなせば、単体でも十分作品となり得る画材です。

特別にアトリエを持っていなくても、どこでも使えて、色を重ねて混色をしたり、繊細な表現もしやすいことから、学びの多い画材です。



アートマインド画力認定講座は、2級から養成講座にかけて、段々と難しいものが描けるようになるためのステップが組まれています。

描くことの基礎から、徐々に広い空間や複雑なモチーフが描けるようになり、自身で作品を構成できるようにステップアップしていきます。

インストラクター養成講座では、基礎集中講座で画力のベースをアップし、確かなスキルを身につけていきます。

4. 認定を取得して スキルアップを実感できる!



【資料協力 / インタビュー協力】
坪山 小百合
美術家・画家・イラストレーター
東京藝術大学大学院修士課程修了



【作品解説・開発協力】
河野恵梨子
武蔵野美術大学
造形学部芸術文化学科卒業
学芸員資格保有



【資料協力 / インタビュー協力】
ヘザー・ミドリ・ヤマダ
多数の大手企業等にコレクションされる、
日系3世のカナダ人アーティスト
カナダを拠点に活動中



【資料協力 / インタビュー協力】
西村 有未
現代美術作家
京都市立芸術大学大学院
美術研究科博士

各級の内容紹介

インストラクターを目指さない方にも！
おすすめのスキルアップ講座です！

2級

集中してよく観察する／描くことの基本を学びましょう

【2時間 × 4回】



- ◆モチーフの魅力・特徴を捉える力／構成の仕方と考え方
- ◆グリッドを利用し形のポイントを抑えるトレーニング
- ◆細やかなアウトラインの描き方
- ◆明暗をサーチするトレーニング／明暗の島を意識したアウトラインの描き方
- ◆鉛筆・色鉛筆・練りゴム（消しゴム）の使い方
- ◆ステージデザインベーシック
- ◆思い込みを捨てて色を観察・選択する力
- ◆色を重ねて表現する視覚混合
- ◆パーツよりも明暗でみる意識
- ◆部位ごとの変化（光と影の出方）の観察と意識
- ◆「黒」と「暗さ」の違いの認識
- ◆アイソレーションテクニック
- ◆繰り返し動作の認識と改善
- ◆作品として魅せる事の意識

準1級

立体感や奥行の仕組み／作品としての魅せ方を学びましょう

【2時間 × 4回】



- ◆様々なタッチの使い方
- ◆色鉛筆の筆圧や角度をコントロールするテクニック
- ◆練りゴムや消しゴムを使い「白」で描くテクニック
- ◆繊細な質感の描き分け
- ◆色を重ねる事の効果
- ◆パース・奥行きを意識し観察する力
- ◆空気遠近法の考え方
- ◆絵の焦点を決めるテクニック
- ◆光の当たり方と影の関係の観察
- ◆影の色みの違いを描き分けるテクニック
- ◆紙の白さを生かす表現
- ◆描かない事で表現するテクニック
- ◆作品としての構成力
- ◆モチーフから着想してイメージを膨らませる方法

1級

応用テクニック／複雑なモチーフの描き方を学びましょう

【2時間 × 4回】



- ◆立体把握と陰影の関係
- ◆微細な色変化の観察と立体把握の考え方
- ◆部位比較での立体感の作り方
- ◆焦点の差異によるタッチや筆圧の使い分け
- ◆絵の中の主役の作り方による全体構成力
- ◆距離比較での緩急やリズムの作り方
- ◆マクロの意識とミクロの意識による全体のバランスの捉え方
- ◆タッチの使い分けを用いた繊細な質感の描き分け
- ◆反射光の捉え方
- ◆モチーフの周りの空気の描き方
- ◆モチーフのアレンジ方法とイメージ作り
- ◆構図の考え方
- ◆作品を構成する際のストーリーやコンセプトの意識
- ◆組み作品の構成の仕方

インストラクター養成講座

アウトライン集中講座／骨組みを鍛えて画力を磨きましょう

【2時間 × 6回】



◆アウトライン練習テキスト【家庭学習用 / 30モチーフ】

- ・モチーフの魅力／特徴を捉える力
- ・素早く形を捉える観察力
- ・陰影をラインに変える構造観察力
- ・線の強弱の扱い方／繊細なアウトラインの描き方

◆流動的なモチーフの描き方

- ・構造を理解し形にする力
- ・思い込みを捨てて観察する力
- ・タッチの使い分けによる質感の描き分け
- ・作品の中の「主役」の意識
- ・鉛筆／色鉛筆／練りゴムの複合的な使い方

◆指導方法のポイント解説／実践

- ・様々なパターンに対し指導法を考える事で、自身の考え方や描画の仕方を振り返り、自由な発想を鍛える

アートマインド画力インストラクター認定講座は、アートマインド画力認定講座（2級・準1級・1級）を一通り指導できるスキルを身につけられる講師養成講座です。

インストラクター資格を取得する事で、アーティストとしてだけでなく、教室開講など活動の幅が広がります。

「教えることは、教わることよりも成長する」と言われています。認定講座で学んだ内容を、今度はあなたが講師の立場で伝える事で、アーティストとして、講師として、人として成長していく事を実感できます。

生徒さんの成長に関わり、慕われることで、経験したことのないワクワクや充実感を得られます。

その経験は貴重な財産となり、あなたのライフスタイルを最高のものにします。

好みに合わせた開講スタイルでOK!

全国共通のテキスト・教材・カリキュラムを使って指導ができるため、初めて教室を開校する方も安心です。



たくさんの生徒さんを持つ本格的な教室開校もOK!



自宅開校もOK! 副業としてやりたい方にもピッタリ!

実際の教室に近い環境で学べます!

指導方法は、ロールプレイを通して学びます。そのため、実際にあなたが開校する時と近い形で身に付けられます。

2級・準1級・1級の内容がしっかり身に付いているか不安な方も、自分自身のスキルを再確認する事ができます。

指導する立場になると、生徒として学ぶ以上に理解が深まり、体にスキルを染み込ませられます。指導する楽しさ、喜びを経験して頂く事で、同時にあなたのスキルアップにも繋がる講座です。

インストラクターの認定には「検定」があります。

画力・指導力に不安のある方も、ここでしっかりと添削を受ける事ができます。

インストラクターを目指すにあたり、もっと画力をアップしたいという方は、アウトライン練習テキストのモチーフを彩色完成まで自主的に学習して頂き、その後検定を受けて頂く事も可能です。（ご自身で用意した写真などで練習するのももちろんOKです）

インストラクター養成講座を修了すると、上級者のみ参加できるクラスで継続して学ぶ事もできるようになります。